

コージュ株式スクール

《 日経225先物入門 》

— 取引説明 —

株を習う。

先物取引について

1. 日経225先物取引とは

日経225先物取引というのは、日経平均という「指数」を取引するものです。基本的な考え方は、個別銘柄の売買と同じになります。「買い」から入ることもできますし、「売り」から入ることもできます。

2. 銘柄の種類

日経225先物(以下、ラージ)と、ミニ日経225先物(以下、ミニ)の2つの種類があります。ミニは、取引単位や必要な証拠金がラージの10分の1となります。

3. 取引の証拠金について

先物取引を行なう際には証拠金が必要となります。信用取引の委託保証金と同じものです。

	ラージ	ミニ
取引単位(日経平均株価に対して)	1,000倍	100倍
1枚あたりの証拠金(注1)	750,000円	75,000円
1枚あたりの手数料(注2)	432円	43円

(注1) 証拠金は変動しますので、余裕を持たせて入金しておく必要があります。証拠金は2018年12月3日時点での金額です。

(注2) 手数料はSBI証券の日経225先物取引手数料で、証券会社により異なります。

SBI証券の場合、「先物・オプション」ページで証拠金の金額が確認ができます。

銘柄名(先物)	最低必要証拠金(1枚当り)
日経225	750,000円
ミニ日経225	75,000円
NYダウ	77,300円
日経平均VI	62,000円

4. 呼び値と限月

呼び値(単位) …… 注文する際の値段の刻みのことです。
 ラージが10円、ミニは5円となります。

限 月 …… 先物取引は、取引できる期限が定められており、これを限月といいます。先物取引を行う際には、この限月を選んで注文します。
 なお、取引できる限月のうち、最も近い限月のことを「期近」といいます。メールで指示します。

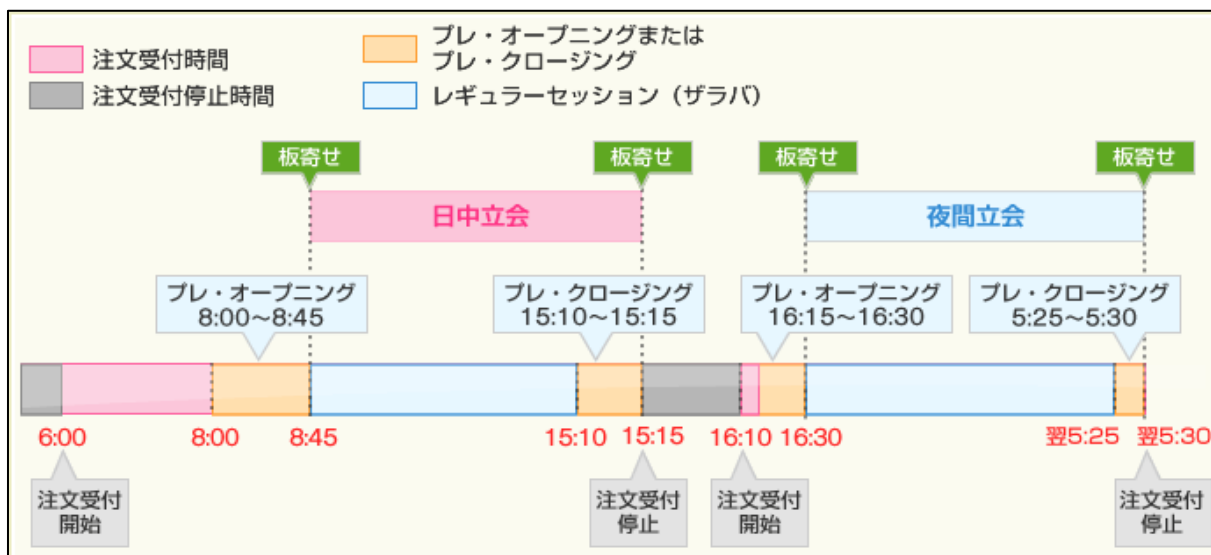
限月の期限 …… ラージ : 3, 6, 9, 12月の第2金曜日
 ミニ : 毎月第2金曜日

5. メリットとデメリット

メリット

- ① レバレッジにより、小額で大きな利益が狙えます。
- ② 空売りができます。
- ③ 取引時間が長い。

日中立会 8:45～15:15
 引成は15:10まで
 夜間立会 16:30～翌朝5:30
 注文受付は16:10～



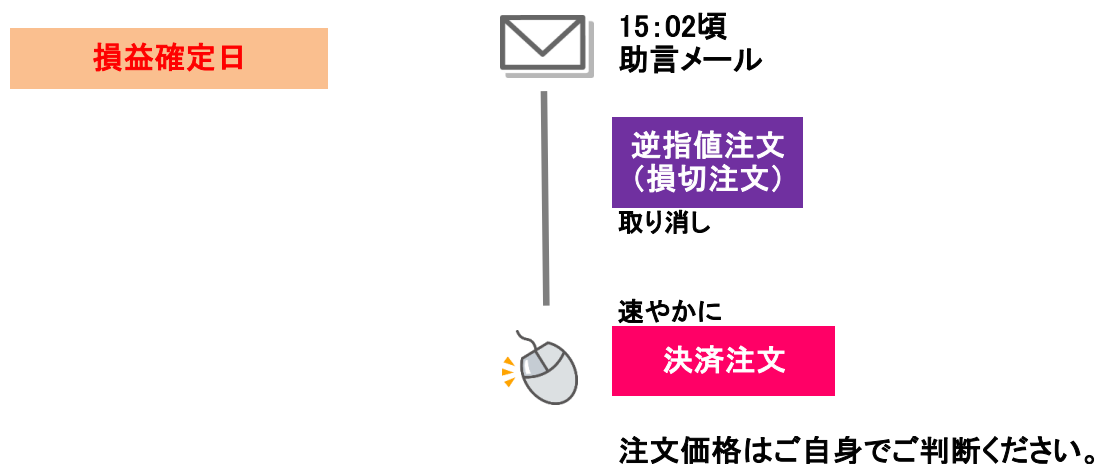
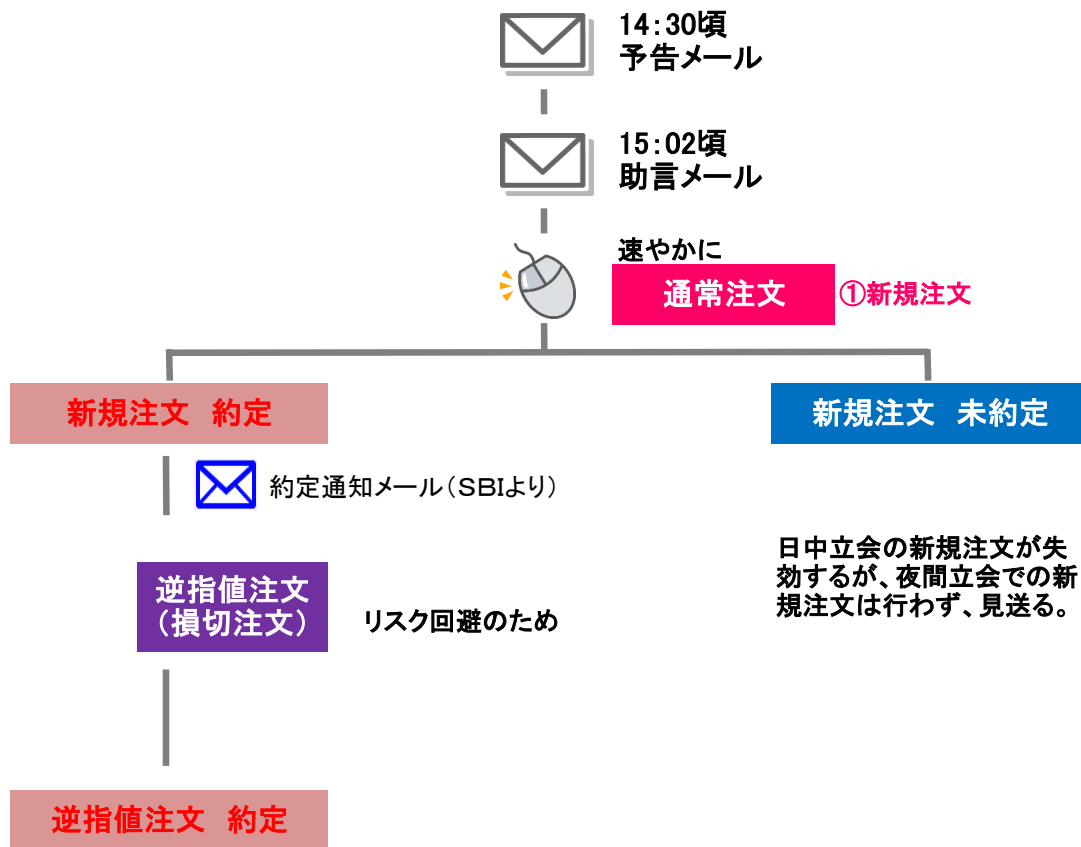
◎7月19日以降時間延長

日本時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3	4	5	
現物株式		9:00~11:30			12:30~15:00																		
指数先物			8:45					~15:15					16:30										5:30

デメリット

レバレッジをきかせた取引となるため、小額で大きな利益を狙える半面、損失も大きくなります。

メール受信～損益確定までの流れ



○ 注文の流れ
(買いの例)

